

介護や福祉に関する悩み・相談は

# 在宅介護 支援センターまで



日常生活に介護や介助が必要になったとき、あなたはどこに相談しますか？みなさんが安心して生活できるよう、介護や福祉などさまざまな相談に応じ、関係機関と連絡をとるなど手助けをしているのが在宅介護支援センターです。今回は、支援センターの活動を紹介します。

## 主な業務内容

在宅でおおむね六十五歳以上の寝たきりや体の弱い人、痴呆などのために介護が必要な人、およびその家族の人を対象に、総合的な相談に応じます（二十四時間）。  
保健・福祉・介護サービスなどについての情報提供と市

が行うサービスの利用手続きを代行します。  
福祉用具の展示 住宅改修の相談

## 利用するには

利用料は無料です。利用方法などは、各中学校区の支援センターにご相談ください。

**ホームヘルプサービス**  
家事や介護(身体世話)を援助してほしい

**ショートステイ(短期入所)**  
冠婚葬祭・遺出・宿泊等の時利用したい

**デイサービス**  
気分転換・日常生活の動作リハビリをしたい



**日常生活用具**  
車イスやベットが借りたい  
入浴用具、ホータフトイレが欲しい

**介護保険**  
介護サービスのことが知りたい

**住宅改良**  
トイレやお風呂を改造したい

## 鳥取市の在宅介護支援センター

(中学校区単位)

鳥取東	☎29-6298
鳥取西	☎37-2121
鳥取南	☎53-6558
鳥取北	☎20-2616
鳥取江山	☎53-5853
鳥取高草	☎39-1800
鳥取湖東	☎59-0118
鳥取湖南	☎54-6200
鳥取桜ヶ丘	☎51-8992
鳥取中ノ郷	☎23-6011

## 支援センター 相談活動の中で

鳥取東在宅介護支援センター  
広岡 奈津子

支援センターへの相談の中には、県外に住む家族の人から寄せられるものも多くあります。「ひとり暮らしの母が心配で毎日電話をしている」という人があり、お母さんを訪問し、介護サービスの利用をお勧めしました。ご本人も「子どもを安心させたい」ということで、現在はデイサービス・ホームヘルプサービスを利用しながら、いきいきと生活されています。緊急通報装置も付き、子どもと離れていても安心だと言われました。こんな声を聞くと、私たちもうれしくなります。

しかし、まだまだ在宅介護支援センターを知らない人が多いことも実感しています。介護や福祉に関する悩み、困りごとなど気軽に相談していただき、支援センターがより身近な存在になればと思います。そして、ひとりでも多くの人に安心して生活していただけるような支援ができればと思います。



### ■ある利用者の話

「病気で倒れた最初の頃は、とても寂しかったんです。でも、家族・近所・支援センターなどたくさんの人たちに支えられながらリハビリに励み、体の具合もだいぶ良くなりました。本当に感謝しています。」